貸与奨学生付属調査票記入例

- 記入には、黒のボールペンを使用してください。「消せるボールペン」は使用しないでください。
- 記入事項を訂正するときは、誤った箇所を二重線で消し、上部に正しい事項を記入してください。

付属調査票の作成年月日を記入してください。

「同一生計家族人数」と「記入人数」は一致させてください。

世帯人数は同居・別居を問わず申請者と生計を一つにする人数を記入してください。

所得は連帯保証人（父母等）の金額を記入してください（詳しい記入方法は「調査票の記入に当たって」をご覧ください）。

祖父母や就学していない兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定（所得税法上、もしくは（国民）健康保険法上）されている人のみ記入してください。

申請者本人と兄弟姉妹の就学状況を記入してください。

世帯人数に含まれる者のうち該当する家庭事情があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受けや給付状況を記入してください。

本人及び兄弟姉妹の日教弘奨学金の借り受け状況を記入してください。

記入例

※ 決定番号
※ 決定年月日 令和 年 月 日

貸与奨学生付属調査票

令和 8年 4月 1日

公益財団法人日本教育公務員弘済会 理事長 様
以下の記載事項に相違ありません。

申請者	氏 名	教弘 太郎
連帯保証人	氏 名	教弘 太一

※就学者・家庭事情等の状況は申請年の４月１日時点の状況をご記入ください。

同一生計の家族及びその所得に関する調査

同一生計家族人数：５人 ※下記項目に記入する人数と一致させてください。

就学者を除く家族（父母・祖父母等）

続柄	氏名	年齢	所得金額（年間）※正確に記入してください 給与所得	年金等雑所得	事業所得等
父	教弘 太一	51	490 万円	万円	万円
母	教弘 佳子	40	202 万円	万円	万円
祖母	教弘 花子	83			

※所得は生計者（原則父母）の金額を１万円単位で記入してください。祖父母、兄弟姉妹の金額は不要です。ただし、連帯保証人が父母以外の場合はその者の金額と父母（高い所得の方１名）の金額を記入してください。
※祖父母や兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定（所得税法上、もしくは（国民）健康保険法上）されている人のみ記入してください。

就学者（兄弟姉妹）

続柄	氏名	年齢	◇設置者	◇就学先	◇通学状況
本人	教弘 太郎	18	国公立・[私立]	大学院・[大学]・短大・高専・専門・その他（ ）	自宅・[自宅外]
妹	教弘 裕子	16	[国公立]・私立	小・中・[高]・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	[自宅]・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高専・専修高等・専修専門・短大・大学・大学院（その他）	自宅・自宅外

家庭事情等

下記の事項に該当する場合は、□にチェックを入れて＜ ＞内に続柄・人数・金額を記入してください。
- □ 母子又は父子世帯である
- □ 主たる家計支持者（父母等）が単身赴任している 続柄〔 〕
- □ 同一生計の家族に障がいのある者がいる ＜ ＞人 続柄〔 〕
- □ 同一生計の家族に長期療養を必要とする者がいる ＜ ＞人 続柄〔 〕見込負担額＜ ＞万円（年間）

上記以外に奨学金の貸与を必要とする家庭事情等があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け又は給付状況に関する調査

当会以外の団体から奨学金を受けて （[いる]・いない）
いる場合 （[貸与]・給付） （団体名 日本奨学金団体 金額 200 万円（年間））

本人及び兄弟姉妹の借り受け状況に関する調査

以前に当会より本人及び兄弟姉妹が貸与を受けて （いる・[いない]） いる場合 （氏名 ）

この調査票に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に使用することはありません。

※ 申請番号